

次回の宇宙飛行士候補者募集における 応募条件等の検討中の案(一例)

- 現在 JAXA では、応募条件や選抜方法等について検討を進めています。多様な人材雇用や働き方が社会に浸透しつつある中、宇宙飛行士候補者の募集・選抜においても、その点を十分に考慮した枠組みとする方針です。
- 例えば、より多くの方に宇宙飛行士になる可能性を広げるために、以下のような応募条件の見直しを進めています。

検討中の案(一例)

前回の応募条件	見直し検討中の案
大学(自然科学系)卒業以上	大学・大学院、短大、高専、専門学校卒業以上。分野は問わない。
自然科学系分野における研究、設計、開発、製造、運用等に3年以上の実務経験	3年以上の実務経験 (分野は問わない)
水着及び着衣で75m:25m×3回を泳げること。10分間の立ち泳ぎが可能であること。	削除 (訓練で習得していただくこととし、応募条件としては求めない)
日本人宇宙飛行士として相応しい教養	削除 (選抜で評価することとし、応募条件としては求めない)
10年以上 JAXA に勤務が可能	採用後の職制の多様化(任期制やクロスアポイントメントなど)の可能性についても検討中

上記以外の点も見直しを検討している部分があります。また、応募者としての判断が難しい抽象的な応募条件は、削除(又は記述を具体化)する予定です。

- 上記は検討中の案で、かつ一例ではありますが、これに対する意見を募集します。また、上記に限らず、応募条件等に関して、広くご意見等を募集します。
- 加えて、今回の選抜では、宇宙飛行士候補者の募集選抜や国際宇宙探査計画について、国民の皆様に広く意義価値を説明していきたいと考えており、アウトリーチ活動の一環として、選抜過程を可能な限りオープンに行うことを一つの案として検討しています。オープンにする方法としては、選抜の途中で、事前に同意がとれた受験者の顔・出身・職業等を Web ページ等で公開するなどのアイデアがありますが、このアイデアに対する意見を募集します。

以上